

★ハロウィンパーリーズ作り

10/19(日)・26(日) 13:00~15:00
(材料がなくなり次第終了)

【管理センター3階会議室】



色紙や厚紙を使ってハロウィンの
リースを作ります。
みんなで手作りを楽しみましょう！



★ハロウィンのプレゼント★

マジカルハロウィンの期間中、
子どもたちにうれしいプレゼントが！

◆仮装来園者へのプレゼント◆

《期間中の土曜、31日(金) 9:00~17:00》

仮装して来園したお客様全員に、
ハロウィンの記念品をプレゼント！
かわいい仮装で動物園を歩こう！！

◆トリック・オア・トリート◆

《10月11日(土)・18日(土)・25日(土)
各日 11:00/15:00 から 30分程度》

不思議な衣装を着たスタッフに合言葉を言うと
お菓子がもらえるよ。
合言葉は…「トリック・オア・トリート」！！
※小学生以下限定、数に限りあり



 **到津の森公園**
森の仲間たち

「到津の森公園」公園事務所
小倉北区上到津4-1-8
Tel 093-651-1895 〒803-0845
<http://www.itozu-zoo.jp/>

森のお便り10月号 2014年

発行・編集 「到津の森公園」「森の仲間たち」14年10月1日発行 通巻140号

Magical マジカルハロウィン Halloween

10/11(土)~10/31(金)

諸聖人の祝日の前夜(10/31)の祭りハロウィンの季節です。
到津の森公園では、期間中は園内をオレンジと黒のハロウィンカラーに
彩り、かかしやカボチャ人形などがあちこちに登場します。

☆期間中の日曜日には楽しいハロウィンイベントを開催！☆

★フクロウと一緒に記念撮影

10/12(日)・19(日)・26(日) 14:00~14:30

【里のいきもの館前】

普段は金網の向こうにいるフクロウが、あなたの隣に！
一緒に記念写真を撮りませんか？

※動物の体調により、中止になる場合があります。

★動物になってみよう！

～アニマルメイク&コスチューム～

10/13(月祝)・19(日)・26(日) 13:00~15:00

【管理センター3階会議室】

かわいいアニマルメイクや、動物やハロウィンの衣装を
試着できます。記念撮影してはいかが？



花暦 神無月

青い空をキャンパスにポツンと立つ灯台。幕末小倉藩の海上御用掛・岩松助左衛門が、海難事故が絶えない白州の灯台の建設を決意し、独力で着手。資金の不足・地域住民の反対(難破船処理の手当や沈んだ荷物は重要な収入であった)・妻の死などの苦勞を乗り越え、1871年基礎工事を終え明治政府が引き継ぎ、1873年完成させたという話はよく聞いたものでした。

小倉城公園内の木造レプリカを見る度に「艱難辛苦」のイメージが思い浮かんだものです。140年以上の歴史で改築を重ねながらも「日本の灯台50選」に選ばれる美しい姿で、人々に愛され今も活躍しています(七管)。

「白洲灯台にやっと出会えたね」と話しながら行くと、「遠見番所旗柱台」が見えてきました。平たい島の一番高台に高さ2.4mの花崗岩の大きな柱二本、その間に基盤石が据えられています。唐からの密貿易船を見張るための番所が老朽化したのに伴い、1716年二階建ての番所を新設。警備役人の制度・捕物道具なども整備、旗柱台の設置も決められたようです。有事の折には小笠原家家紋の大旗が掲げられ、対岸の中井浜に知らされたとの事。

いつの時代にも「海」の政治は大変だなど思いながら、千畳敷・貝島を目指します。貝島は藍島から300mの小島で、大潮の干潮時にだけ現れる「千畳敷」を伝って渡れます。ところが、呑気にネコに会いにゆく事しか考えずやって来た私達の前には、大潮の満潮、たっぷりの海水が満ち満ちて、浜すらほとんど見えず、浜への下り坂でお弁当を食べ、渡船所へ向け歩き始めたのです。

この日、浜には降りなかったので、海岸性の植物にはあまり会えず、初見のハマナタマメ。前出のハマユウ・ママコノシリヌグイ。他にはハスノハカズラ・ハマナデシコ・ムサシアブミ位だったでしょうか。

それにしてもほとんど人影なく、信号なく、出会った車二台にナンバープレートなしの島。何の銜い(てらい)も感じさせないこの島に、また来たいと強く思ってしまいました。

この次は貝島へ渡り、その次には島の方と笑顔で話ができたらいいなと思える島。それが藍島でした。

参考「島旅」

北九州市

「漂流貿易の拠点・藍島」 守友隆 西日本文化 459

文:花咲くおばさん

森のなかま・フラミンゴ

はじめまして。

はじめまして、新人の大槻です。

昨年9月、到津のゲートスタッフから念願の飼育員となり、もう1年が経ちました。カモやトキ、フラミンゴが暮らす、バードケージを担当しています。

今回は、ある休園日についてお話しします。

その日は、全羽捕獲してフラミンゴの健康チェックを行いました。いつもと違う様子にそわそわするフラミンゴたち。いざ捕獲へ！そこからは人と鳥との異種格闘技。あの細さから想像もつかない足の力、大きな羽の力強さ、そしてなにより嘴！普段のフラミンゴのケンカは、お互い嘴での押し合いにも見え、可愛いものです。しかし！捕まえられたフラミンゴは最後の抵抗にと、つつく、ひねる…これがとても痛いんです。

チェックが終わる頃には、私のフラミンゴのイメージは「強い」の一言。まだまだ捕獲が下手で、フラミンゴ「先輩」につつかれてばかり。つつかれずに捕獲できるよう、上達していきたくです。

さて、そんな全羽チェックですが、特に問題のあるフラミンゴもおらず、無事終了となりました。

バードケージの鳥たちがいつでも健康で元気でいられるよう、頑張っていきたいです。

皆さん、よろしくお祈りします。



飼育展示係 大槻千菜津